

HIRANO TECSEED Co.,Ltd.

第91期 株主通信

中間

平成26年4月1日から平成26年9月30日まで

| 証券コード | 6245 |



株式会社 ヒラノテクシード

株主の皆さまへ

「塗工」「乾燥」「制御」の技術を融合させ、幅広い産業に欠かせない製造装置をお届けしております。

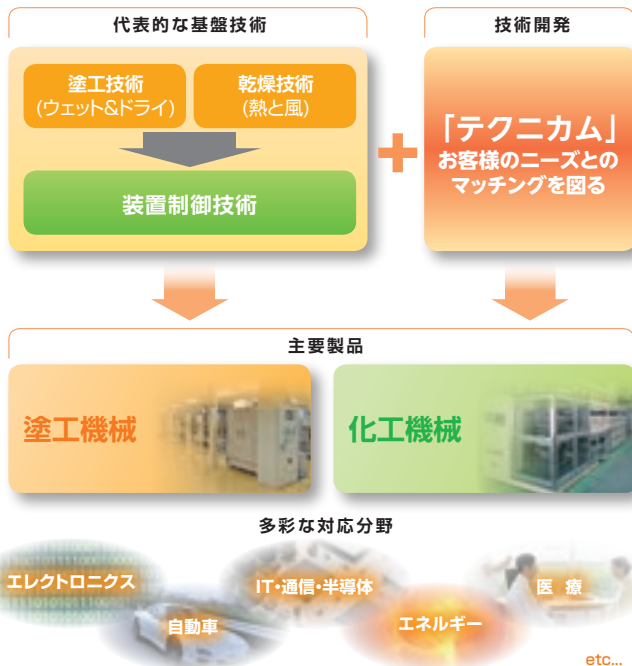
「Wet & Dry」のコーティング層の向上をめざします。

当中間連結累計期間におけるわが国経済は、一部で消費税増税に伴う駆け込み需要の反動なども影響し、消費が落ち込みましたが、内需の下支えや雇用情勢が安定していることから景気は概ね回復基調となりました。しかし、後半には為替が急激に変動する場面もあり、円安に伴う原材料や燃料の価格高騰が企業業績に影響を与えるなど先行き不透明な状況で推移いたしました。

また、海外において欧米では先進国を中心として景気は回復傾向にありますが、アジア経済では、経済成長の鈍化や設備過剰も懸念されるなど、不安定な状況であり、当社の業界における新規設備投資も依然として本格的な回復には至っておりません。

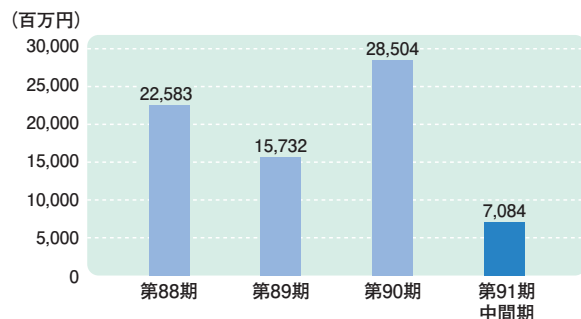
このような状況のもと、当社グループは、お客様に価値ある技術を創出し続けるべく、徹底した品質の管理のもと「構造の変化に迅速に対応」をスローガンにコスト・技術・ものづくりにおける改革のスピードアップを推し進めてまいりましたが、昨年来の受注環境悪化等の要因により売上高は低調となり、利益につきましてもコスト改善による原価率低減効果はあったものの低調に推移いたしました。

受注状況につきましては、厳しい受注環境のもとではありますが、光学機能性フィルム製造装置や粘着テープ塗工装置を中心に推移いたしました。

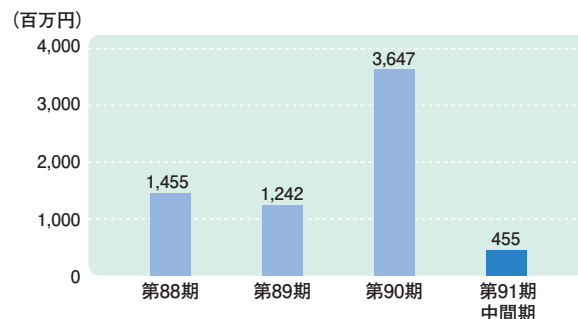


連結業績ハイライト

売上高



経常利益



「設備投資」で世界トップクラスの企業として、企業価値の

その結果、当中間連結累計期間の売上高は7,084百万円(前年同期比64.8%減)となり、利益面では営業利益は420百万円(前年同期比87.4%減)、経常利益は455百万円(前年同期比86.5%減)、中間純利益は324百万円(前年同期比84.0%減)となりました。

今後の見通しにつきましては、個人消費は緩やかに回復基調ではあるものの消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減からの上昇力は弱く、景気を持ち直しペースは限定的であると思われます。また、企業は設備投資意欲を示しているものの、在庫の積み上がりや生産調整、更には仕入価格及びエネルギーコストの上昇に伴う収益の圧迫が危惧されるなど、企業業績は先行き不透明感が払拭できない状況です。

当業界におきましては、企業の設備投資は省人化や生産性の向上を中心とした更新需要などが牽引するものの、増産を目的とした新規設備投資は依然本格的な回復基調には至らず低調に推移するものと予想されます。

当社グループにおきましては、グループ間の連携を強化し新技術・新製品の開発に取り組み、市場ニーズを的確に捉えることで新たな市場へと貢献すべく注力してまいります。

現段階での、通期の連結売上高は14,500百万円、連結経常利益は600百万円、連結当期純利益は420百万円を見込んでおります。

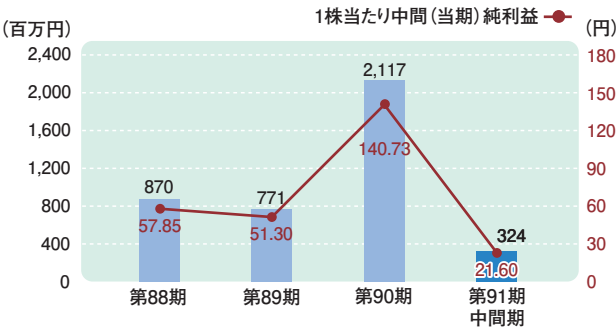


平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、第91期中間期(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)の決算を終了いたしましたので、その概況につきましてご報告申し上げます。

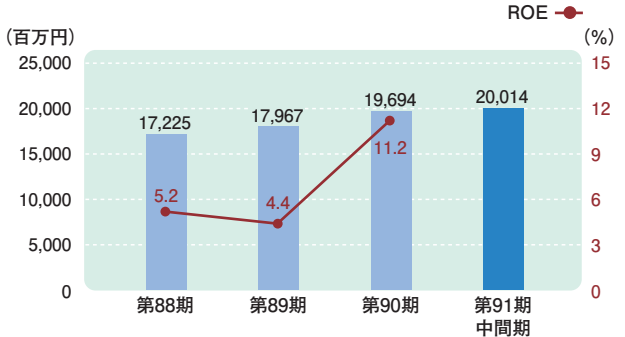
株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。
平成26年12月

取締役社長
松葉 茂美

中間(当期)純利益 / 1株当たり中間(当期)純利益



自己資本 / ROE

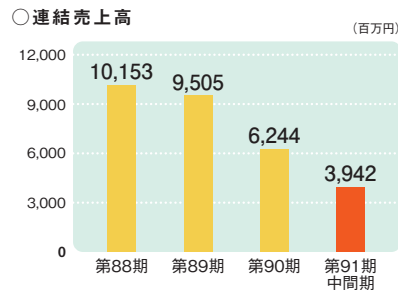


塗工機 関連機器

各種コーティング、ラミネーティング装置並びにこれらに付随する乾燥・熱処理装置及びライン制御装置



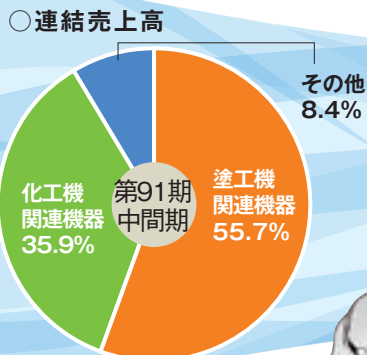
塗工機



対象基材

光学機能性フィルム
リチウムイオン電池電極
タッチパネル用ハードコートフィルム
光学用粘着(OCA)テープ
FPC用電磁波シールド材
医療用 経皮吸収体 など

セグメント別 構成比

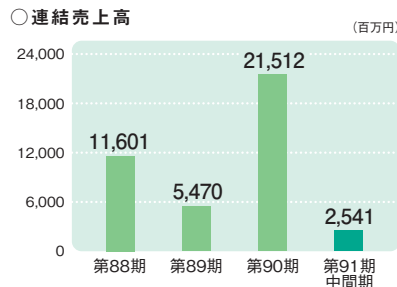


化工機 関連機器

各種成膜装置、不織布・高性能繊維製造装置、フラットパネル塗布乾燥装置並びにこれらに付随する乾燥・熱処理装置及びライン制御装置



薄膜成型装置



対象基材

ポリイミドフィルム
ポリカーボネートフィルム
チップオンフィルム
セラミックシート
不織布
炭素繊維
タッチパネル用ITOフィルム など



株式会社ヒラノエンテック

HIRANO ENTEC Co.,Ltd.

👍 省エネセンターで環境改善に貢献

当社グループの連結子会社であるヒラノエンテックは乾燥・熱処理技術を利用した染色仕上げ装置等の繊維関連機器の製造販売及び各種機器のアフターサービスを提供しております。

繊維関連機器は各種衣料品やその他あらゆる産業資材の市場ニーズに対応し、多様化・細分化する繊維業界において新商品を産み出しております。

染色仕上げ加工機の代表であるテンター装置をユニークでコンパクトに設計・製造しており、省エネ性能に優れていることからCO₂削減目的など、特に海外のお客さまから高い評価を得ております。



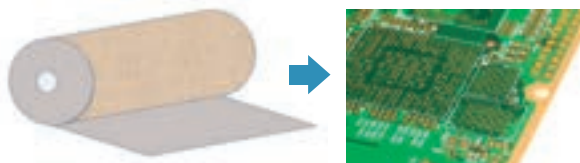
シンプルックステンター

👍 迅速な対応でお客様に提供

納入機における破損・消耗部品の提供、アフターサービス・メンテナンスの対応や、改造はもちろんのこと、万一のトラブル発生時には、迅速・的確な対応をお客様をサポートいたします。

👍 さまざまな分野へ対応

主力の染色仕上げ分野だけでなく、新素材・産業資材（ガラスクロス、炭素繊維、複合材、不織布など）の分野においても、新製品の開発、生産性向上や設備計画などお客様のご期待にお応えいたします。



プリント配線基板用ガラスクロス

（パソコン・テレビ・携帯電話等の電家製品に使用されております。）



取締役社長 松葉 茂美

本社 奈良県北葛城郡河合町大字川合101番地の1

資本金 3,000万円

事業内容 染色仕上げ装置、納入機のアフターサービス
・メンテナンス、改造工事、部品等の製作・販売

中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前中間期 (平成25年9月30日現在)	当中間期 (平成26年9月30日現在)	前期 (平成26年3月31日現在)
資産の部	33,187	26,565	29,313
流動資産	27,495	19,899	23,051
固定資産	5,692	6,665	6,261
有形固定資産	3,307	3,589	3,687
無形固定資産	157	132	151
投資その他の資産	2,227	2,943	2,422
資産合計	33,187	26,565	29,313
負債の部	13,239	6,551	9,618
流動負債	11,983	5,479	8,206
固定負債	1,255	1,071	1,412
純資産の部	19,948	20,014	19,694
株主資本	19,626	19,747	19,514
資本金	1,847	1,847	1,847
資本剰余金	1,339	1,339	1,339
利益剰余金	16,846	16,967	16,733
自己株式	△ 406	△ 407	△ 407
その他の包括利益累計額	321	266	180
その他有価証券評価差額金	321	400	313
退職給付に係る調整累計額	—	△ 133	△ 132
負債純資産合計	33,187	26,565	29,313

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前中間期 (平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで)	当中間期 (平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで)	前期 (平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 124	△ 2,307	3,716
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 532	△ 2,510	△ 343
財務活動によるキャッシュ・フロー	138	△ 500	△ 54
現金及び現金同等物の増加額 (△は減少)	△ 518	△ 5,318	3,318
現金及び現金同等物の期首残高	10,215	13,533	10,215
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	9,696	8,215	13,533

中間連結損益計算書

(単位：百万円)


科 目	前中間期 (平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで)	当中間期 (平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで)	前期 (平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで)
売上高	20,146	7,084	28,504
売上原価	16,002	5,912	23,271
売上総利益	4,144	1,172	5,233
販売費及び一般管理費	806	751	1,665
営業利益	3,337	420	3,568
営業外収益	54	48	105
営業外費用	6	13	26
経常利益	3,384	455	3,647
特別利益	50	—	50
税金等調整前中間(当期)純利益	3,434	455	3,697
法人税・住民税及び事業税	1,408	109	1,536
法人税等調整額	△ 7	21	43
少数株主損益調整前 中間(当期)純利益	2,033	324	2,117
中間(当期)純利益	2,033	324	2,117

配当のお知らせ

第91期中間配当金につきましては、1株当たり普通配当金5円とさせていただきます。

会社の概要

(平成26年9月30日現在)

社名	 株式会社 ヒラノテクシード
英文社名	HIRANO TECSEED Co.,Ltd.
創業	昭和10年6月1日
設立	昭和24年7月25日
資本金	1,847,821,888円
従業員数	243名
事業所 本社	〒636-0051 奈良県北葛城郡河合町大字川合101番地の1 電話 (0745) 57-0681
東京支店	〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-8-16 (千城ビル9F) 電話 (03) 3242-5441

役員

取締役社長 (代表取締役)	松葉茂美
常務取締役	定安一男
取締役	三浦日出男
取締役	安居宗則
取締役	金子二雄
取締役	岡田薫
常勤監査役	田澤憲二
監査役	高谷和光
監査役	田中寛治郎

(注) 監査役高谷和光氏並びに田中寛治郎氏は、社外監査役であります。

子会社

- ヒラノ技研工業株式会社 (産業用機械器具製造)
- 株式会社ヒラノエンテック (繊維機械等部品製造)
- ヒラノ光音株式会社 (真空装置等製造)

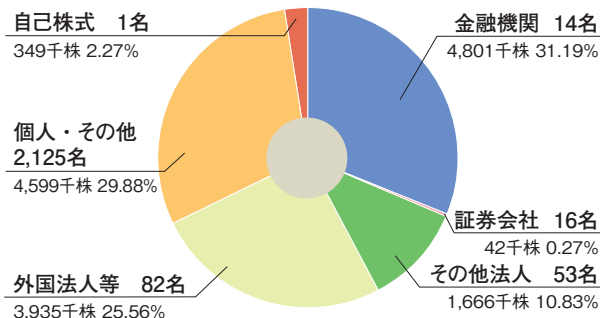
株式の状況

発行可能株式総数	50,000,000株
発行済株式総数	15,394,379株
株主数	2,291名
大株主	

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
	千株	%
明治安田生命保険相互会社	1,450	9.64
ヒラノ会	1,279	8.50
ザバンク オブ ニューヨーク ノントリー ティー ジャスデツク アカUNT	1,151	7.65
オーエム04エスエスピークライアントオムニバス	863	5.74
伊藤忠商事株式会社	850	5.65
株式会社三菱東京UFJ銀行	737	4.90
株式会社りそな銀行	731	4.86
ノーザントラストカンパニーエイブイエフシー リエヌティーメルオーストラリアントリーティー レンディングクライアントツアカUNT	379	2.52
株式会社みずほ銀行	300	1.99
株式会社南都銀行	300	1.99

(注) 1. 上記の他、自己株式数349,871株を保有しております。
2. 出資比率は自己株式数を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第二部
証券コード	6245
公告掲載方法	大阪市において発行する日本経済新聞
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問合せ先)	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 (通話料無料) : 0120-094-777

※株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話（自動音声案内）及びインターネットでも24時間承っております。

電話（通話料無料）：0120-244-479（証券代行部）

0120-684-479（大阪証券代行部）

インターネットホームページ：<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

ヒラノテクシード ホームページ

<http://www.hirano-tec.co.jp/>

ホームページで当社の事業活動、商品の案内、投資家情報などに関する詳しい情報をご覧ください。ぜひご活用ください。



この冊子は、環境に配慮し、植物油インキを使用しております。